

ウミガメネットワーク三重

URL : <https://umigamenetmie.jimdofree.com/>



活動紹介

■活動場所

四日市市から津市までの海岸が主な活動場所。出前講座は、幼稚園や保育所、小学校、中学校、公民館、学童保育所等依頼があればどこへでも行きます。

■活動日、活動頻度等

2025年は38ヶ所で出前講座を行い、7回環境等のイベントに参加しました。春に環境学習会、12月にウミガメ報告会を行い、ウミガメについての啓発活動を行いました。またウミガメの上陸跡探しのための浜歩きは、5月後半から8月中旬までほぼ毎日行っています。そして冬は標本作り等を行っています。

■活動内容など

1. ウミガメの上陸跡探しをします。
2. 上陸跡を発見したら産卵調査をします。
3. 産卵を確認したら杭やロープやネット等で産卵場所を保護し、保護看板を設置します。
4. 台風襲来前に看板や杭等の流失が予想される場合は、一時撤去します。また台風通過後、被害を確かめ産卵場所の現状復帰をします。
5. 子ガメが脱出する（砂から出る）時期には、海岸清掃しウミガメロードを作ります。
6. 子ガメの脱出を確認するため、メンバーと連携して毎日産卵場所を観察に行きます。
7. 子ガメが脱出して1~2週間後に、孵化率調査を行います。
8. 春には環境学習会、秋にはウミガメ報告会を行います。
9. 出前講座ではウミガメ紙芝居や動画上映、標本紹介をします。環境イベントにも参加して広報・啓発活動します。
10. 死亡漂着したウミガメの調査をします。
11. 海岸清掃を随時行います。



代表者の想い

伊勢湾沿岸に20年後30年後もアカウミガメが産卵に来る事を願っています。ウミガメにとって大きな脅威は、混獲（意図せず漁網で捕獲する）と産卵場所である砂浜の減少です。漁業の大規模化や地球温暖化等により、現在絶滅危惧種であるウミガメがさらに生きにくい状況になっています。今後様々な団体と連携しながら、ウミガメの課題を少しでも改善できるような活動を行います。

PR

アカウミガメが伊勢湾沿岸に産卵している現状を多くの人に周知し、保護活動を進めていきます。多くの人に知ってもらいたいので、ウミガメ講座のご希望があれば是非ご連絡ください。また海岸でウミガメの足跡や死体を見つけたら調査しますので、是非教えてください。